2024　年度 授業計画(シラバス)

学　　科	看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	看護技術論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30　(1)　時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時限	前期	教室名	2年生教室他
担 当 教 員	中原眞理子 薮田妃沙子　若本雅美	実務経験とその関連資格				

《授業科目における学習内容》

原理・原則に基づいた基本技術を、安全、安楽に実施するための知識と技術、態度を学ぶ。

《成績評価の方法と基準》

定期試験70%　レポート課題30%

《使用教材(教科書)及び参考図書》

基礎看護学②基礎看護技術Ⅰ(メヂカルフレンド社)、基礎看護学③基礎看護技術Ⅱ(メヂカルフレンド社)
看護実践のための根拠がわかる基礎看護後術(メヂカルフレンド社)

《授業外における学習方法》

授業を理解するために予習・復習を通して、自主的に調べ学習を行うこと。

《履修に当たっての留意点》

基本的知識、技術を理解し、学ぶ際の最終目標は「わかる」ことだけでなく「できる」ことである。分からないことは、その日に解決できるように自主的に学習しましょう。※シラバスの授業内容は変更になる場合がありますのでご了承ください。

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	呼吸・循環を整える技術について理解できる	教科書 配布資料	事前学習 教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習 授業の復習をする(30分)
		各コマにおける授業予定	呼吸・循環を整える技術①		
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	呼吸・循環を整える技術について理解できる	教科書 配布資料	事前学習 教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習 授業の復習をする(30分)
		各コマにおける授業予定	呼吸・循環を整える技術②		
第3回	演習形式	授業を通じての到達目標	呼吸・循環を整える技術について理解できる	教科書 配布資料	事前学習 教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習 授業の復習をする(30分)
		各コマにおける授業予定	呼吸・循環を整える技術③		
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	呼吸・循環を整える技術について実践できる	教科書 配布資料	事前学習 教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習 授業の復習をする(30分)
		各コマにおける授業予定	呼吸・循環を整える技術の実際		
第5回	演習形式	授業を通じての到達目標	創傷管理技術について理解できる	教科書 配布資料	事前学習 教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習 授業の復習をする(30分)
		各コマにおける授業予定	創傷管理技術の基礎知識		

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	演習形式	授業を通じての到達目標	創傷管理技術について実践できる	教科書 配布資料	事前学習 教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習 授業の復習をする(30分)
		各コマにおける授業予定	創傷管理技術の実際		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	中心静脈栄養・輸血療法について理解できる	教科書 配布資料	事前学習 教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習 授業の復習をする(30分)
		各コマにおける授業予定	中心静脈栄養・輸血療法の基礎知識		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	**中心静脈栄養・輸血療法について理解できる**	教科書 配布資料	事前学習 教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習 授業の復習をする(30分)
		各コマにおける授業予定	中心静脈栄養・輸血療法の基礎知識②		
第9回	演習形式	授業を通じての到達目標	中心静脈栄養・輸血療法の技術が実践できる	教科書 配布資料	事前学習 教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習 授業の復習をする(30分)
		各コマにおける授業予定	中心静脈栄養・輸血療法の実際		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	安楽確保の技術について理解できる	教科書 配布資料	事前学習 教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習 授業の復習をする(30分)
		各コマにおける授業予定	生体検査における技術の基礎知識		
第11回	演習形式	授業を通じての到達目標	終末期の援助について実践できる	教科書 配布資料	事前学習 教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習 授業の復習をする(30分)
		各コマにおける授業予定	生体検査における技術の実際		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	感染予防の技術について理解できる	教科書 配布資料	事前学習 教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習 授業の復習をする(30分)
		各コマにおける授業予定	①鉗子・鑷子の取り扱い　②包装の開き方 ③清潔区域の作成　④滅菌パックの開け方と滅菌物の取り出し方 ⑤滅菌手袋の着用　⑥滅菌ガウンを介助者の介助で清潔を保持し着用		
第13回	演習形式	授業を通じての到達目標	感染予防の技術が実践できる	教科書 配布資料	事前学習 教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習 授業の復習をする(30分)
		各コマにおける授業予定	滅菌手袋の着用 滅菌ガウンを介助者の介助で清潔を保持し着用		
第14回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	救命救急処置技術について理解できる	教科書 配布資料	事前学習 教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習 授業の復習をする(30分)
		各コマにおける授業予定	救命救急処置技術		
第15回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	看護技術の知識	教科書 配布資料	事前学習 教科書の該当ページを読む(30分) 事後学習 授業の復習をする(30分)
		各コマにおける授業予定	救命救急処置技術		